

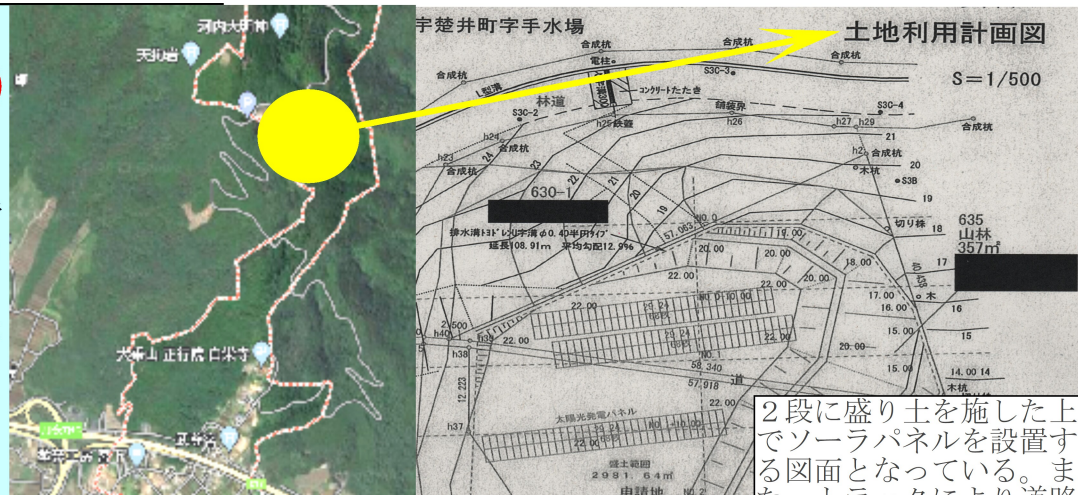
宇楚井山奥に 大量の土砂

もう約2年前になる深夜に望郷ライン月夜野トンネル「林道三峰登山道」から入り、河内神社駐車場近くに大型トラックで何台もの大量の土砂が、搬入されました。

地元住民からの通報を受け、沼田市は群馬県と連絡調整しながら、この土砂の「発注者」と対応してきました。様々な課題もある「現行法の範囲」で、土壌検査を始め、様々な試みを実施してきたと報告を受けました。

記憶に新しい熱海市での土砂災害も頭をよぎる中、本年1月に土地利用に係る「事業計画書」が提出され、課題の克服に向けた初回の会談が開催されました。

今回のような山林開発に関係する事例は、全国的でも発生し、知事会からの申し入れにより、林野庁から「太陽光発電施設の設置を目的とした開発行為の許可基準」なども示されている状況です。これだけの経費や労力を掛けた訳ですから売電まで漕ぎ着けて欲しい。



2段に盛り土を施した上でソーラパネルを設置する図面となっている。また、トラックにより道路の損傷が激しく現在通行止めになっています。



運用細則の主な内容

- 施設の設置区域の平均傾斜度が30度以上の自然斜面である場合に、擁壁又は排水施設等の防災施設を確実に設置すること
- 排水施設の計画に係る雨水流出量の算出に用いる流出係数は0.9～1.0とすること
- 表面流を分散させるための柵工、防工等の措置や、地表保護のための伏工による植生の導入等の措置を適切に講じること
- 残置森林及び造成森林を合わせた森林率はおおむね25%（うち、残置森林率はおおむね15%）以上とし、原則として周辺部に配置するとともに、尾根部については原則として残置森林を配置すること
- 住民説明会の実施等の取組を配慮事項とすること

産業調和型フォレストパーク構想

目的：地域資源（自然、人材など）の持続的な共存のために、地域内の未利用用地を最大限活かした社会サービスをすすめる。

環境再生事業、跡地利用なども有効に地域活用する。

宇北佐山奥に 最終処分場

この程、地元や関係者との話し合いも大詰めを迎え順調に「合意」が得られれば、今後群馬県の許可という段階まで、漕ぎ着けたと認識しています。

今後も引き続き、民間事業者には誠意を持って関係者に対応して欲しいし、地元の皆様にも、敬意を表すると共に下記の事業計画に基づき充分な恩恵が得られるよう協力していきたいと考えます。

もう5年以上は経過していると記憶しているが、民間企業が、北佐山の県道木佐山線脇の元ゴルフ場建設予定地跡に最終処分場の建設を地元へ申し入れ、慎重に説明や協議を重ねてきていました。



ウェルネス事業

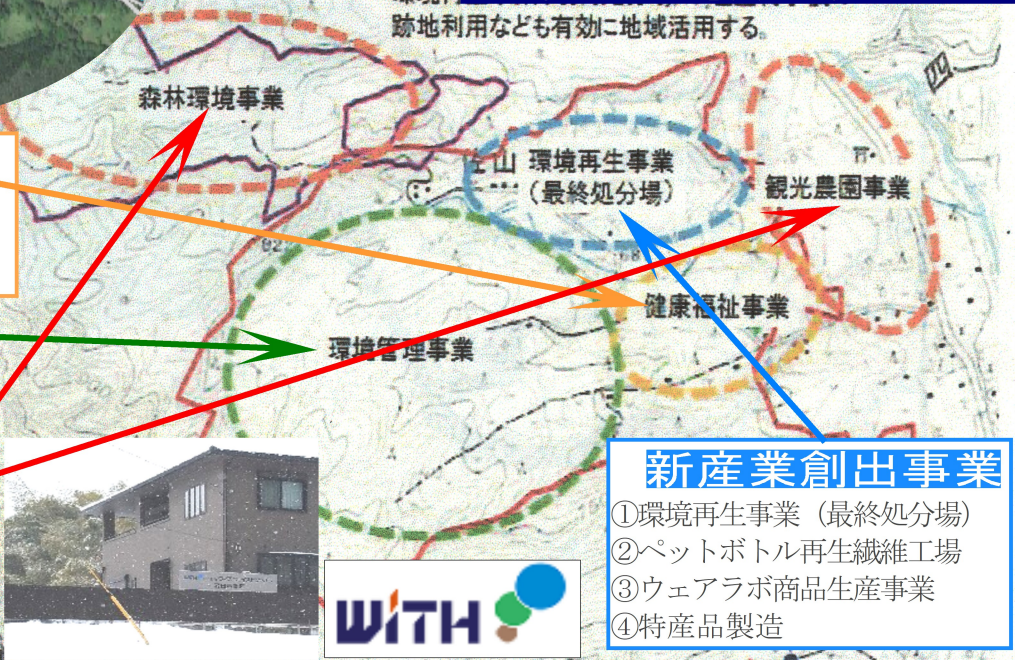
- ①健康運動イベント事業（スポーツ開催）
- ②スポーツ施設建設（サイクリング競技場）
- ③健康福祉事業（介護福祉施設）

ICTを活用した社会サービス事業

- ①健康バロメータマネジメント
- ②エネルギーマネジメント
- ③環境管理

雇用拡大事業

- ①バイオマス発電事業（地域材活用）
- ②水耕栽培事業（余剰エネルギー活用）
- ③森林環境教育
- ④観光農園など地域連携事業



新産業創出事業

- ①環境再生事業（最終処分場）
- ②ペットボトル再生繊維工場
- ③ウェアラボ商品生産事業
- ④特産品製造

既に（株）ウイズウエストジャパン事業所が開設されていました

沼田市議会議員高柳かつみと 明日の沼田を前向きに考える情報誌

歩合ニュース

2023年 早春期 NO71号



発行責任者 高柳 勝 巳 〒378-0055 沼田市柳町2583-8 ルピナス103号 ☎ 25-8062

ホームページ <http://www.ayumu-kai.jp/> Eメール xx.takayanagi-po@au.wakwak.com

※歩む会ニュース購読を希望される方は、上記連絡方法にてお知らせください。



速報版

令和5年度

予算概容示される

課題解決と未来への投資 ～未来につなぐ持続可能なまちづくり～



令和5年度当初予算の概容

一般会計＝220億5,376万8千円
特別会計＝125億1,293万2千円
企業会計＝35億4,571万6千円

沼田市当局は、議会への新年度予算概要の説明を実施した後に、2月8日定例記者会見の場で内容を公表しました。

新規は合計10事業、優先主要事業が8件でした。詳細については2月21日から開催の市議会定例会・予算審査特別委員会で審査される予定です。私自身が気になる事業の内容を推測含めて記述を試みたいと思います。

横塚工場適地発掘調査 事業＝605,825万円

「新規産業団地造成候補地」に選定

昨年8月30日群馬県から、めでたく選ばれました。今後は地権者全員の同意を得て、要望書を提出し、具体的な事業化の協議に入っていくことになります。

今回の予算計上は、このエリアに埋蔵文化財があり、まず、この調査をしてからでないと造成作業に移れないのです。「手順」ですから認めざるを得ませんが、6億円という「先行投資」は高額で、何としてもこの企業誘致は成就させなくてはならない重要な事業になりました。そうならないと確信していますが、過去に沼須住宅団地という「貴重な経験」も踏まえて進めていって欲しいと考えます。



中学三年生の給食費 無償化＝2,098万円

完全無償化までには9年ですか？！

厳しい財政は既に「織り込み済み」な訳です。昨年の議会でも私を含め複数人から「公約の実現」を！と迫られました。

初めての予算編成に期待は膨らみました。満額は厳しいとは予想していました。しかし、もう少し何とかならないでしょうか？私の期待するもう一つの重要課題は「給食のオーガニック化＝有機化への取組みも大いに期待しています。

学校給食の「無償化」と「有機化」は？



医療費を高校生まで無償化 ＝県予算（3,500万円）

浄水施設改良事業 ＝17,913万円



ようやく総事業費87億円が動き出しました！

一般質問や予算・決算審査で、何度も指摘や催促をしてきました。人間に例えるなら「外科手術」が可能な内に間に合って開始するというギリギリのタイミングと捉えています。容易に想像出来る事ですが、手術をして心臓から送り出す血液の供給力が強化安定されると、今度は「血管＝水道管」が硬化していたりすると、破裂する可能性が高まります。浄水場の全面改修と同時に「老朽管」の整備も取り組まなくてはならないと考えます。古い順番通りに全て更新する方法では、まったく予算に目処は立たないと推察されますので、こちらでも検討が必要となります。

A photograph of a construction site for a large building, likely a school, with a tall crane and scaffolding. The foreground shows a paved area with snow patches and a blue bicycle. A large orange construction barrier is in the immediate foreground.

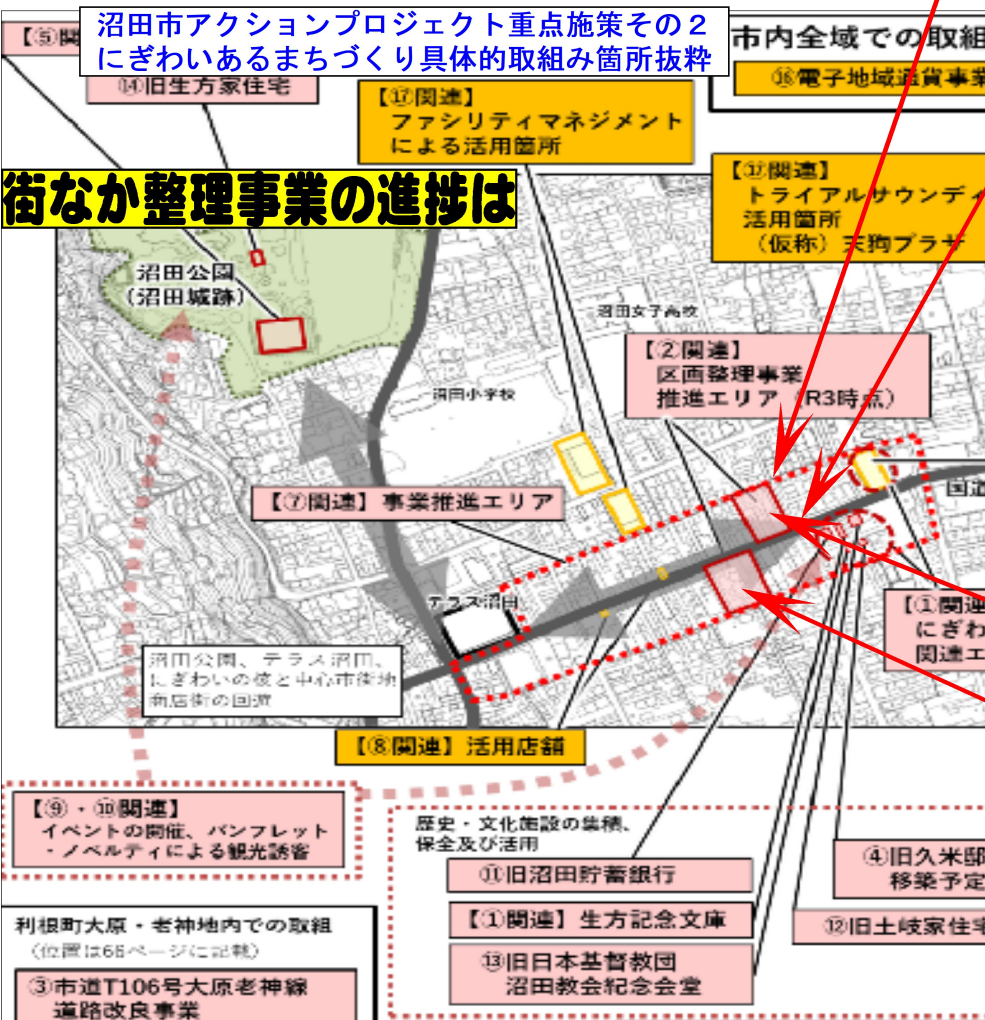
写真手前が旧中央公民館跡地。奥がルート

下図は群馬県の「まちづくりビジョン」に合わせて、沼田市が作成した重点施策その2の概容図です。図面ほぼ中央の「**ファシリティマネジメントによる活用箇所**」として黄色く囲われている部分が旧市役所跡＝ルートインであり、今回暫定利用をする旧中央公民館跡地です。

また、中心市街地土地区画整理事業もＲ６年で、また、整備期間が終了になり、延長されと考えます。こちら歩いてみますと結構「空き地」が増え、これから急速に建物で埋まってくると考えます。

- ①上之町信号から東を望む。電柱の地中化で空はきれいになりました。
 - ②喫茶ロジェ様から大間々線を望む。道路拡幅部分がゼブラゾーン？ 今後は？
 - ③旧荒木屋から鈴木時計店方面を望む。かなり広くスペースが出来ました！
 - ④利根信中町支店から須賀神社を望む。こちらかなり広くスペースが出来ました！
- 数年中で中町から上之町は「概ねの姿」が見えるスピードになってきました。

街なか整理事業の進捗は



堀井 酒店

キンジ

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

参加者は少なかったのですが、逆密度の濃いワークショップとなり、様々な意見を伺うことが出来ました。の表も示す通り、移行周知期間も短間でスタートした「全く新しい予約システム」に利用者が殺到する訳もな「低調」な滑り出しの利用数では、出された意見では、○予約の仕方(ふかふか)○好きな時間が取れない

(車の準備台数が少ない) ○「空車」状態なのに乗車で参加者の方々には、担当課の職員が個別に予約が取れたり、交通事業者や法律の事情の説明を丁寧にされたり思いました。最後に意見として出されたのが、『そもそも高齢者がワークショップに来るのは、困難なのは当然で、会場や場所に来て、今日のような話をすれば利用者也増えるで! 私を含め参加者全員も『その通り!』担当課も検討しのこと。お互いが「当事者意識を共有」することが事業近道と痛感しました。

経産省・国交省 y o u t u b e より 自動運転による無人バス実証実験のCM画面（スマートモビリティシステム）都市部より地方の方が効果ありかもしれないと考えました。

ウエルプラザ=保健福祉センター リニューアルオープン!

沼田市のホームページに上記表題のように、1年あまりの休館で大規模改修が終了し、2月から利用が可能になりました。

2月3月は「半額お試し利用期間」だそうで、利用料金が半額となります。主な特徴は

- ①人感センサー付きのエレベーターは、どなたでもドアに挟まれる心配なく利用できます。
- ②1階会議室102・103号室は、防音対応が施され、音楽練習はもちろんミニコンサート程度は可能？
- ③大人も対応可能な着替えベッド付き多機能トイレ。お出かけ

4



	部屋種類	定員	午前	午後	夜間
1階	会議室101	16人	990円	1,320円	1,320円
	会議室101	52人	1,320円	1,760円	1,760円
	会議室101	52人	1,320円	1,760円	1,760円
	会議室101	16人	990円	1,320円	1,320円
2階	会議室101	24人	990円	1,320円	1,320円
	機能訓練室	20人	2,640円	3,520円	3,520円
3階	会議室101	32人	2,640円	3,520円	3,520円
	会議室101	8人	990円	1,320円	1,320円
	会議室101	36人	1,320円	1,760円	1,760円
	会議室101	36人	1,320円	1,760円	1,760円
	会議室101	36人	1,320円	1,760円	1,760円
	会議室101	52人	1,320円	1,760円	1,760円
	和室1	16人	990円	1,320円	1,320円
	和室2	16人	990円	1,320円	1,320円
	調理室	32人	3,300円	4,400円	4,400円
4階	ホール	150人	5,500円	6,600円	7,700円

今後の課題は、利用者間の調整と、多数ある部屋の割りに駐車場の台数が少ないということです。

